

原爆写真展とバザーで 11月3日くにたち市民まつりに参加します

今年は、「東地域で平和を築く会」として緑地帯で、「原爆と人間」のパネル展示と、ミニバザーで出店することになりました。皆さん、「東地域で平和を築く会」のブースにぜひ、お立ち寄りください。
(東・宮本 武子)

赤旗まつり：11月1日(土)2日(日)3日(祝)

夢の島公園：東京都江東区、午前9時開場
◎〈前売り参加券〉一般券：2,500円、割引券：2,000円(中・高・学生・70歳以上)
◎国立後援会では、11月2日バスも出ます。バス代：1,500円
★バス時刻：国立駅スターバックス前8時23分
◎申込：尾張みやこ(574-4356)、藤内英雄(576-9570)
小沢やす子(575-7155)

より利用しやすいコミバスへ、警察にも要望書を提出

くにたちコミバスが東にも導入され、試行運転が4月から始まりましたが、東福祉館や谷保駅を経由しておらず、利用しにくいとのたくさんの方の声を寄せられています。尾張美也子議員は、東地域にコミバスを走らせる会の皆様と要望を市に出しました。
市は警察の許可が下りないと難しいという回答でした。そこで、立川警察署へも要望を提出し、話をききました。警察では最終的な判断は市が行うことという回答でした。尾張美也子議員は9月議会でも、コミバスの路線を再検討するよう質しました。市は来年度から谷保駅などにも行けるよう協議・検討していくとの回答でした。便利なコミバスになるよう今後も皆様の声をお寄せください。

暮らしと命をまもるために頑張ります。

これまでの人生経験を生かし街のカウンセラーとして市議になって3年半。議会活動のほか、様々な生活相談を受けました。私自身、教員として就職、結婚の後、しょうがい児が生まれて介護のために退職、その後離婚し、シングルマザーとして10年以上、非正規雇用で何度も転職しながらの子育ての

「くにたち平和と文化の夕べ」に参加して

「原水爆禁止2014年世界大会・広島」に参加された4人の方の報告と文化行事として第二部のヴァイオリン(尾張拓登さん)ピアノ(田中みづきさん)演奏に若い二人の情熱が伝わる胸に満ちてくるさわやかな感動を覚えました。大会に代表参加された各分野の皆さん4人の報告は「核兵器をなくせ、平和な世界を」との熱い声を受けとめ自分たちに来ることをやらねば!という決意が伝わるものでした。

特に私が感動したお話しは、子育て中の若いお母さんが新婦人の代表で参加され、そこでの体験を臨場感に満ちた「遺跡めぐり...」の分科会内容として報告されたこと。私も9年前被爆60周年の大会(広島・長崎)に参加した時のことが昨日のことの様に思い出され「自分の足、靴の下の土の中にまだ多くの被爆死された人々の骨が...」との思いで熱い土を素足で踏んだこと、熱くて熱くて喉が渇き、泣きたい思いをこらえて歩いたこと、など。更に感銘を受けたのは、報告集に詳細が記されている、私自身が広島を歩いているかのような思いになって多くの事を学び体験することが出来ました。



国立代表団 4人の報告



ヴァイオリン(尾張拓登さん)ピアノ(田中みづきさん)演奏



国立駅頭で訴える尾張市議

中、弱者に厳しい社会の現実にごつかり、そのたびに回りの人に助けられ、支えられてきました。少しでも社会にお返しできたらとの思いで市議会議員になりました。これまでの体験が、議員になった今、役だっています。一人ひとりの現実に寄り添うこと、そして政治のあり方に対する考え方の糧となっています。

いつでも遠慮なく相談ください

これまでDV被害者の苦しみ、給料未払い問題、病気になる国保税を滞納し困っている方、母子家庭での経済的不安、病気で失業しての生活相談、人間関係のトラブル、道路や外灯の苦情など多種多様な相談を受け、必要に応じて、市役所につないだり、弁護士さんも一緒に相談にあたってきました。

英語でも市議会議員は「シテイ・カウンセラー」です。心配な

ている日本。国立市もこの10年で一人当たりの所得が約30万円減っています。若者と女性の2人に一人が非正規雇用です。教育費は世界一高く子育て世代も厳しい、年金は下げられ、後期高齢者医療費は上がり、高齢者も生活が厳しくなっています。こんな時こそ、自治体は、一人ひとりに寄り添う事が求められています。

国立市は文教都市ですが、実際の税金の使い道は、25年度の予算で、一人あたりの教育費は三多摩26市の中で最低の約8%です。一方土木費は12%を越え、平均より上です。超高齢社会を乗り切るためにも、税金をもっとバランスよく市民に還元すべきと訴える尾張美也子です。

一人ひとりの暮らしに寄り添う自治体に

20年間、所得が下がり続け



尾張みやこ 日本共産党 市議会議員